

令和3年度 香蘭ファッションデザイン専門学校「学校関係者評価」評価表

※評価点:A-特に優れている、B-優れている、C-普通、D-優れていない、E-要改善

項目	評価点	評価内容	改善点
1.教育理念	A	時代の変化、教育の変化に柔軟に対応し、職業実践専門課程等の現場に適応できる人材育成を行っている。また教員が学生ファーストで物事、今後を考えている。この教育理念を大切にしたい。変化の激しいファッション業界において時代の流れについていながら、建学の精神を大事にしているところを評価。「技術教育」をベースに「人間教育」をもう一つの柱とする教育理念は容易なことではないはずだが、ぶれることなく追求する姿勢を評価。	教員の方々の煩雑さと余裕のなさが数年来の未解決課題となっている点は気がかりである。もちろん増員は経営上安易にはできないし、生産性の向上の余地もあると思うが。。
2.募集・運営・財務情報	B	九州でファッション専門学校での知名度としては香蘭FDが一番だと思う。ファッション業界が衰退していく中、毎年130～140名程の入学生がいる事は、今までの歴史と知名度を維持し続けた運営の努力の結果だと思う。広報に関する自己評価が低いようだが、周知できているからこそその学生確保ではないか、と考えられる。広報過剰になると逆にブランドを毀損しかねないのではないだろうか。活性化するために色々と行動を行っている。Instagram大変有効だと思う。今の活動は2-3年後に結果として表れるためできることを積極的に行って欲しい。貴校では時代に即した広報活動などを行われており、大変良いと思う。高校も見習いたい。	業界が衰退していく中、厳しい状況ではあるが、ファッションに興味を持つ学生を増やす必要がある。学校訪問、ガイダンス、学校との繋がり等、学生と会う機会を増やし、広報の改善と学校のブランディング見直す必要がある。また、共感が重視される時代であることを考えると、学生参加型(学生主体)の広報活動・SNS発信はもっとあってもよいのでは。是非企業の校内販売会実現して欲しい。
3.教育活動	A	学科毎に人材育成像を持ち、しっかりとプランニングされ、明確に差別化されている。それぞれの学科の個性があるのも良い。カリキュラムも常にアップデートされている。「人間教育」の看板にも偽りなく真摯に学生と向き合っている。色々な学生に対応することはとても困難な中で良く考えられている、と思う。学生に対する細やかな姿勢を高く評価。コロナ禍で、校外での研修の実施が難しいが、様々な取り組みを行っており、大変良いと思う。	即戦力の人材という部分では、企業が求めている人材と学校側の育成する人材、学生がなりたい人物像という部分のギャップを感じる。
4.就職成果・学習成果	B	4年前の売り手市場から、コロナ禍で一気に状況が変化し、ファッション業界が厳しい中、就職率90代は非常に素晴らしいと思う。就職意欲に関しては「職業実践専門課程」がベースにあり、非常に高く実績もある。学生評価に対しても真摯に学生に向き合う学校としての組織風土が反映されている。就職率の高さは学生募集にとっても必要なので、もっと前面に押し出してもいいと思う。	現在働き方に色んな選択しが増え、フリーランス、事業者等、色んな方法があるので就職率をあげていく事は難しいかもしれないが、学生の中にはまだ自分の進路に迷っている、まだ自分の意思では動けない子がいると思うので教員の方からもっと導く必要がある。卒業生の存在が最大の成果であることを考えると、その成果を学校運営に活かしているとは言えず、もったいないと感じる。学習成果の可視化は今後の課題として取り組むとより成長するのではないかな。
5.教職員質保証 ・教職員研修	B	教員の方々が率先して挨拶等、来校への感謝が伝わるし、学生の鏡となる行動を自らが行っている。先生方が皆さん真面目で精力的であり、学校の方針に沿って学生と真摯に向き合っていることは強く感じられる。コミュニケーションを色々と取っているようで大切なことだと思う。	学校というブランドの中で、先生方の存在は重要な差別化要因だである。あえて言うとなれば、その先生方のキャラクターがもっと際立つといいのでは、と思う。コロナ禍で校外での研修に参加する機会が減っていたり、日々の業務が多忙でなかなか時間の確保が難しいと思うが、コンテストに参加したり研究論文などを発表されると学生の励みにもなると思う。アンケートの取扱いは難しいので、学生にも教職員にも不利益にならないように慎重に扱って欲しい。
6.学生支援	A	校納金は他校と比べて高くなく、極限まで抑えているという努力を感じる。他にも支援、奨学金、ローン等の制度も充実している。奨学金等の支援体制もあり、就職への支援成果も出ている。中途退学者に対して「学生と真摯に向き合う学校の方針」に沿って対応されている。色々な面で手厚い支援をして頂いている。離職率の問題は非常に難しく、離職することが必ず悪いわけではない為、長く続ける事を重視し続けられない方がいい気もする。	離職に関しては、企業側の責任もあると思いますが、就職後の企業との連携や離職者の再教育の受け入れや再就職の斡旋には対応の余地があるかもしれない。外部からの講演会などに保護者も参加できれば学校とのつながりになる。親も話を聞いてみたい。
7.防災 ・安全管理	A	コロナウイルス感染拡大防止において、毎日の検温、空気の換気、消毒、教室の空気清浄機の設置、移動の際の消毒等、環境の整備と感染拡大防止対策を取っている。AED研修は良い。防火防災に関し、関係当局の指示に従い、適切に運勢されている。	特になし
8.内部質保証	A	就業時間、休憩時間、ノ残業デー等の時間を大切にしている。それを行う事により、無理無駄を排除している方針が伝わる。朝礼の合理化に取り組みされ、授業の始業時間を守られているのは素晴らしい。掲示板の活用もよいアイデアだと思う。先生方の時間厳守等の行動は学生のお手本となり、良い事だと思う。基本ルールを徹底し、また関連法令を遵守し、適切に運勢されている。	学生と教職員の境界線の部分で人それぞれのコミュニケーションの取り方があると思うのでそこに工夫が必要。また学生との距離感も開けすぎると関係性に問題が出て、相談が減ると思うのでこの距離感是非常に難しい課題だと思う。